

<静岡県 子どもが文化と出会う機会創出事業>

親子、ときどき同級生。

# 「すばっくおやこ小学校」 in 静岡 6月4日より開校！

2022年7月 in 浜松 / in 沼津も順次参加者募集開始

SPAC-静岡県舞台芸術センターでは、小学生を対象とした静岡県の新たなプロジェクトとして、2022年6～7月に「すばっくおやこ小学校」を実施いたします。2022年度は、静岡市・浜松市・沼津市の3会場で開催。

静岡市・静岡芸術劇場での「おやこ小学校 in 静岡」は、いよいよ6月4日(土)より授業がスタートします！

静岡開催には256組と予想を上回るご応募をいただき、抽選により36組78名(兄妹児含む)の参加“おやこ”が決定しました。劇場に行くのは初めてという方も多く、親子で気軽に参加できるイベントとして大きな関心が寄せられています。続く浜松では7月2日・9日の2日間、NPO 法人クリエイティブサポートレッツと連携し、重度の知的障がい者が活動する文化発信拠点「たけし文化センター」を会場に、“多様性”を体感するスペシャルな回となります。また沼津では、沼津市民文化センターを会場に、7月後半の2週にわたりSPAC 俳優と、沼津市に移住された建築家の方を講師に迎えて開催いたします。こちらにも是非ご注目ください。

ぜひご取材などご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

## おやこ小学校とは・・・

「おやこ小学校」は小学生とその親が<同級生>となり一緒に学び合うアート・プロジェクトです。コミュニケーションデザイナーのYORIKO氏が2016年に香川県高松市で立ち上げ、東京都豊島区でも実施され好評を得ています。今年で活動25周年を迎えるSPACでは、これまでも「中高生鑑賞事業公演」をはじめ、演劇・ダンスを通じた人材育成事業、県内各地の小中学校・高校・特別支援学校でのアウトリーチ事業にも力を入れており、本事業は、小学生及び子育て世代が芸術文化に触れる機会を広げること目的に、演劇的な要素を持つ体験型のプロジェクトとして新たにスタートします。

「おやこ小学校」では、地域の様々な専門家の方を講師に招き、国語、算数、社会・・・など、学校の教科に当てはめ、親子が一緒に考えたり、手を動かしたりする授業を行います。日常の<子>と<親>が<同級生>になり、「いつもとちがう役になる」こととお互いについて新しい発見をしたり、理解を深める、そんな時間を創ります。「いつもとちがう役になる」、そこにはコミュニケーションや多様性を育む演劇の力も生かされます。講師にはSPACの俳優や地元の商店街の方、専門家の方迎え、地域や劇団の人材を活かした授業を盛り込んでいます。

こんな親子さんにおすすめです！

- \*親子の理解、絆を深めたい方 ...おやこ小一番の目的は親子の対話です。お互いのことを知る機会をたくさん設けます。
- \*ものの作りが好きなお子さん ...図工以外の科目でも、毎回様々な形で手や身体を動かしてものづくりを行います。
- \*学校の勉強が少し苦手なお子さん ...採点や競争はありません。発見と楽しさ、コミュニケーションを重視する学校です。

## 実施日程(2022年度)

- <in 静岡> 6月4日(土)・5日(日)/11日(土)・12日(日)  
18日(土)・19日(日)/25日(土)・26日(日)  
会場:静岡芸術劇場 2F ホワイエ
- <in 浜松> 7月2日(土)/9日(土)  
会場:たけし文化センター
- <in 沼津> 7月23日(土)・24日(日)/30日(土)・31日(日)  
会場:沼津市民文化センター

\*各地とも 午前[10-12時]=低学年クラス(1-2年生)  
午後[14-16時]=中・高学年クラス(3-6年生)

参加料=無料

対象:小学1~6年生とその保護者(親族であれば親以外も可)

参加人数:各クラス 親子9組程度

参加条件:静岡は2回以上参加できる方。沼津は2回連続参加できる方。浜松は1回参加のみ。



## 【参加申込受付期間】

静岡=4月25日(月)~5月8日(日) <募集終了> / 参加人数:親子36組78名

浜松=5月23日(月)~6月12日(日) / 募集人数:親子32組

沼津=6月13日(月)~6月26日(日) / 募集人数:親子36組

## 授業内容一覧

### <in 静岡>

会場:静岡芸術劇場 2F ホワイエ(カフェ・シンデレラ)  
6月4~26日各週土日(全4回8日間)

#### ■1 限目(1週目) = 算数 / 駄菓子屋さんをつくろう!

親子で駄菓子屋さんを運営するとしたら? 協力し合って実際にやってみよう!

講師:伏見陽介(「MUGI」店主)

- ▶静岡市浅間通り商店街で駄菓子屋+クラフトビールセレクトショップ「MUGI」を営む伏見陽介さんを講師に、親子でお店屋さんを作ります。



#### ■2 限目(2週目) = 国語 / ことばとからだ探検隊

言葉を話す体ってどんなもの? いつもとちがう発声と体をみつけよう。

講師:三島景太 (SPAC 俳優) / アシスタント:山崎皓司・春日井一平 (SPAC 俳優)

- ▶SPAC 俳優三島景太が、トレーニングメソッドをベースに親子で発声・体を発見するワークショップを行います。



#### ■3 限目(3週目) = 社会 / 大人 vs こども! 親子会議

ご家庭の新ルールを親が提案し、子と議論を繰り返す爆笑白熱バトル。

講師:及川賢一 (NPO 法人 AKITEN 代表)

- ▶「おやこ小学校」名物のディベート回。アートギャラリーやまちづくりプロジェクトの運営に携わる八王子市の及川賢一さんを講師に迎えます。



#### ■4 限目(4週目) = 図工 / 未来のプレゼント大作戦

親子でお互いの未来が楽しみになる贈り物を作り合おう! 卒業式も行います。

講師:YORIKO



### <in 浜松>

会場：たけし文化センター（NPO 法人クリエイティブサポートレッツ）  
7月2・9日（全1回2日間）

#### ■ 体育+国語 / ことばとからだ探検隊

講師：三島景太（SPAC 俳優） / アシスタント：春日井一平（SPAC 俳優）

言葉話す体ってどんなもの？いつもとちがう発声と体を見つけよう。

- ▶ 重度の知的障がい者の活動を軸にした文化発信拠点「たけし文化センター」を会場に、場の共有や多様性を体験するスペシャル回。



### <in 沼津>

会場：沼津市民文化センター展示室  
7月23・24/30・31日（全2回4日間）

#### ■ 体育+国語 / ことばとからだ探検隊

講師：山崎皓司（SPAC 俳優）

ことばを話す体ってどんなもの？いつもとちがう発声と体を見つけよう。

- ▶ 俳優活動にとどまらず、地元の掛川市を拠点に「百姓」を志向し、農業、狩猟、養蜂などに取り組む山崎が、親と子を逆転させながら、価値観にとらわれない授業を行う。



#### ■ 図工+社会 / 創作+卒業式（タイトル未定）

講師：菊地悠子（建築家）

住む場所や時代での暮らしの変化を話し合っ、未来のおうちを設計しよう！

- ▶ 東京から沼津に移住した建築家・菊池裕子さんを講師に、建築や暮らしをイメージし、創るワークショップを行う。



YORIKO (よりこ) : おやこ小学校担任

株式会社ニューモア代表。「多世代・多業種の協働」をテーマに全国各地で参加型のデザイン・アートプロジェクトに取り組む。「越後妻有大地の芸術祭 2018」「東京芸術祭 2020」等に参加。2020年より障害福祉×デザインのチーム「想造楽工 (<https://sozogakko.com>)」を主宰。



主催：静岡県

運営：SPAC-静岡県舞台芸術センター

協力：株式会社ニューモア

[浜松] 協力：NPO 法人クリエイティブサポートレッツ

[沼津] 協力：沼津市民文化センター

お問い合わせ：SPAC-静岡県舞台芸術センター

TEL. 054-202-3399（SPAC チケットセンター／10-18時）

MAIL [oyako@spac.or.jp](mailto:oyako@spac.or.jp)

事業担当：SPAC-静岡県舞台芸術センター

坂本彩子・宮川絵理・西村藍・佐藤美咲